



内水はん濫



平成29年台風第21号 伊勢市

出典：伊勢市

過去の災害
(平成29年 台風第21号)

内水はん濫とは大きな川の水が
いっぱいになり、小さい川や溝の
水が大きな川へ流れることができ
なくなり溢れてしまう災害です。

伊勢市では昭和49年の7月6日
から7月8日にかけて台風第8号
により勢田川が溢れた七夕豪雨
や、平成29年の10月21日から
10月22日にかけて台風第21号で
勢田川が溢れた被害を受けました。

その時どうする!?

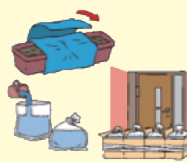
- 1 河川や水路に近づかないようにしましょう。
- 2 浸水が始まった場合には建物の2階以上に避難しましょう。
- 3 水がお家へ入ってくるのを防ぐための対策をしましょう。

豆知識 家庭でできる浸水対策(初期段階)

浸水時、水深が10cm以内の初期段階であれば、家庭にあるプランター、レジャーシート、ゴミ袋などを利用した土のうや水のうによる応急措置が有効です。

簡易土のうの作り方

ブルーシートやレジャーシートなどの上に、土の入ったプランターを縦長に並べて置き、シートで巻きつけて補強します。プランターの代わりに水を入れた灯油用ポリ容器なども利用できます。



簡易水のうの作り方

40ℓ程度の家庭用ゴミ袋を二重または三重にして半分程度の水を入れ、きつく縛り、出入口などに隙間なく並べて使用します。段ボールに入れてつなげば強度が増し、積み重ねることもできます。



土砂災害



平成16年台風第21号 宮川上流部

出典：国土交通省ホームページ

土砂災害が発生すると

- 土砂災害とは、台風、大雨、地震などが原因でがけ崩れ、土石流、地すべりなどを引き起こす自然災害です。
- 土砂災害によってお家が流されたり、土砂で埋まってしまうことがあります。

その時どうする!?

- 1 住む地域が「土砂災害警戒区域」や「土砂災害危険箇所」に入っているかを確認しておき、市から「避難勧告」などが発令された場合は、すぐに避難しましょう。



- 2 避難しようとしたときに屋外に出るとかえって生命に危険が及ぶと判断した場合は、少しでも命が助かる可能性が高い行動として屋内の高いところで山からできるだけ離れた部屋などに待避しましょう。